

使用ティー

6,806 ヤード パー72

Hole	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	No.9	Total
Yards	387	561	198	367	523	392	166	413	398	3,405
Par	4	5	3	4	5	4	3	4	4	36
Hole	No.10	No.11	No.12	No.13	No.14	No.15	No.16	No.17	No.18	Total
Yards	490	406	202	428	397	191	513	409	365	3,401
Par	5	4	3	4	4	3	5	4	4	36

追加のローカルルール

1. ドロップゾーン（ローカルルールひな型 E-1）

No.7 ホールのパッティンググリーン右側の白線で標示された区域にあるカート道路または枕木にプレーヤーの球が触れている、またはその状態の中や上にある場合、若しくは意図するスタンス区域や意図するスイング区域の物理的な障害となる場合、プレーヤーは次のことができる：

- ・規則 16.1 に基づいて罰なしの救済を受ける。または
- ・追加の選択肢として、元の球か別の球をドロップゾーンにドロップすることによって罰なしの救済を受ける。このドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。

2. キャディー（ローカルルールひな型 H-1.2）

プレーヤーはラウンド中、委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用してはならない。

※なお、プレー形式は共用のキャディーとする。

~~3. 動力付き移動機器の使用を禁止する（ローカルルールひな型 G-6）~~

~~ラウンド中、プレーヤーは動力付きの移動機器に乗車してはならない。ただし、委員会が認めた場合や、事後承認された場合を除く。~~

~~ストロークと距離の罰に基づいてプレーする、あるいはプレーしたプレーヤーは動力付きの移動機器に乗車することが常に承認される。~~

~~プレーヤーはNo.3 ホールとNo.4 ホールの間で送迎車に乗車することができる。~~

競技の条件

1. 移動

プレーヤーの移動は乗用カート（2名乗りまたは5名乗り）、キャディーはターフメイトを使用する。

2. 競技成立の条件

天候、その他の事情により、6 コースあるいは一部のコースが2 ラウンドの競技が完了しない場合の処置。

(1)全参加クラブの選手8名の内7名が最低1 ラウンドのプレーが終了しなければ、競技は不成立とする。

(2)A、B、C グループの各2 コースの競技成立の状況が異なる場合

①両コースとも1 日だけプレー可能の場合

1 ラウンドで競技成立とする。

②1 コースは2 日間プレー可能だが、1 コースは2 日間ともプレー不可能の場合

プレー可能であったコースでプレーした競技者7名のスコアで競技成立とする。

③1 コースは2 日間プレー可能だが、1 コースは1 日だけプレー可能の場合

2 ラウンド完了した競技者4名と1 ラウンドだけプレーした3名のスコアで競技成立とする。

この場合、2 ラウンド完了者に競技失格があったときはそのチームは失格とする。

④早朝の天候不良などで、午前の部のスタートが遅れた場合

午後の部の競技終了が不可能と判断した時点で、午後の部の競技をキャンセルする。

(3)競技開始時刻の変更による競技成立の時限

第1 日目 最初の組のスタート時刻 正午までとする。

第2 日目 最初の組のスタート時刻 正午までとする。

(4)その他の状況が生じた場合、委員会が決定する。

競技委員長